

こたえ

身のまわりの比例

基礎 ⑤

- ① ともなって変わる2つの量です。○が□に比例するものに○をつけましよう。

1mあたり200円のぬのを□m買うときの代金○円

1日のうちの、昼の長さ□時間と、夜の長さ○時間

底面積が20cm²の直方体の、高さ□cmと体積○cm³

30まいの色紙のうち、使った□まいと、のこりの○まい

1個50gのおもりを□個つるしたときの、おもりの重さ○g

ある人の年れい□さいと、身長○cm

時速40kmで走る自動車の、走った時間□時間と道のり○km

- ② ①で比例するものについて、□と○の関係を式に表しましょう。

ぬのの長さ^と代金 $200 \times \square = \bigcirc$

直方体の高さ^と体積 $20 \times \square = \bigcirc$

おもりの個数^と重さ $50 \times \square = \bigcirc$

走った時間^と道のり $40 \times \square = \bigcirc$

- ③ 1個50gのおもりを何個かつるしたら、全部で650gになりました。おもりは何個ですか。

しき

$$650 \div 50 = 13$$

こたえ

13個

おうちの方へ

- 「1あたりの量がきまっていて、それがいくつ分」という関係は比例です。和がきまっている関係（昼と夜、使った分とのこり）は比例ではありません。
- 年れいと身長のように、ともにふえても、2倍・3倍の関係にならないものは比例ではありません。